

ほけんだより

吉舎小学校
令和2年度
第10号

保護者のみなさまへ

アタマジラミに注意しましょう！

アタマジラミは、暖かい時期に多いと思われがちですが、1年を通して人の頭に寄生します。大人でも子どもでも関係なく誰にでも寄生する可能性があります。駆除すれば治るものなので、見つかった時にはかかりつけ医や皮膚科医に見てもらいましょう。



○アタマジラミとは

体長は3mm程で、白っぽい灰色をしています。頭や耳の後ろに寄生し、髪の毛の根元に卵を産みます。血を吸うと頭がとてまゆくなります。アタマジラミは、髪の毛の直接接触で感染していることが多く、タオルや帽子の共有等が原因で集団感染を起こします。

●アタマジラミの成虫



- ・体長：2～4mm
- ・非常に動きが速い。

●アタマジラミの卵



- ・体長：約1mm
- ・灰色の楕円形。

<卵がないかチェックしよう！>

成虫は数が少なく見つけにくいものです。
卵はフケのように見えます。髪の毛の根元、特にえり足や耳の周りを触って、卵が付着していないかどうかチェックしてください。
軽いブラッシングや、手で払っても簡単に落ちないのが特徴です。



○家庭での対処法

①毎日シャンプーする

感染してしまったら、駆除用のスミスリンシャンプーを使用し、毎日洗髪しましょう。大人が根元までしっかりシャンプーします。



②布団などの寝具類をほす

布団は毎日干し、枕カバー、シーツ、タオル、下着などは、毎日こまめに取り替えましょう。また、これらの共用は避けましょう。洗濯する前に乾燥機や熱湯で熱処理し、洗濯後にはアイロンをかけると効果的です。



*くし、タオル、帽子、枕等は家族でも共有しないようにしましょう。

③室内も清潔にする

こまめに部屋の掃除をすることも、家族にうつさないための予防につながります。掃除機をしっかりとけて、床に落ちた髪の毛を吸い取りましょう。



かゆみがあるのにシラミの成虫や卵が見つからないときは、他にも原因が考えられますので、皮膚科専門医に相談しましょう。

